|  |  |
| --- | --- |
| **も　っ　と**  **よ　　り** | **姫戸小 学校便り**  **２０２０年度**  **５月号**  **文責　早川** |
| **今こそがチャンス！「自主・自律する子ども」への成長**  **～見直そう　家庭での生活～**   |  | | --- | | **「うちの子は家で全然勉強しないんです。**  **どうしたらいいですか？」** |   **これは、私が担任時代に家庭訪問や学級懇談会等で、保護者から最も多かった問い合わせ内容です。私の答えは、こうでした。**   |  | | --- | | **しないのは勉強だけですか？** |   **保護者は一瞬「何を言いたいんだろう？」という顔をします。**  **そこで、次のように続けます。**   |  | | --- | | **その１　これまで子どもたちを数多く見てきて、**  **「家事手伝い」をする子は、進んで勉強するようですよ。** |   **さらに、第２弾です。**   |  | | --- | | **その２　朝は自分で起きてきますか？**  **「朝起き」が自分でできる子は、進んで勉強するようですよ。** |   **もう一つ付け加えます。**   |  | | --- | | **その３　ＴＶやゲームは、時間がきたら自分で消していますか？**  **「自分でルールを守っている」子は、進んで勉強するようですよ。** |   **この３点を保護者に話し、以下の４つのメリットも紹介してきました。**   |  | | --- | | **○家事をすることで、自分は役に立っているという自己有用感が生まれる**  **○親に頼らず、自分で時間をコントロールできるという自信が生まれる**  **○そんな自分が「好きになる」という自己肯定感が向上する**  **○何と言っても、褒め言葉が増えて、保護者も助かり、家庭が明るくなる** |   **「勉強しない子」に「勉強しなさい！」と説教してもなかなか上手くいかないことが多いでしょう（特に学年が上がればなおさらですね）。たとえ勉強部屋にいっても果たしてやっているか疑問です。それよりも、「環境を整えて、やる気を起こさせるという発想の転換をしましょう」と訴えてきました。**  **実は、我が家でも苦い想い出があります。息子は高校時代に、全くと言っていいほど家で勉強しませんでした（これは本当です！）。野球漬けの毎日で、朝５時３０分に家を出て夜９時に帰宅。テスト前だけは、机の前にいました（多分座っていただけです）。妻と作戦を立て、二人で交互に「大変だね！」と声をかけて、コーヒーを差し入れすることにしました。この時だけは鉛筆が動いていたと記憶しています。例としては適当ではありませんが、説教せずに「環境を変える」ことで少しでもやる気を引き出せれば、これに超したことはないですね。** | |